

あ か さ き

佐世保市立赤崎小学校

文責 校長 鶴田 和久

6年生 がんばっています

6月12日（金）5校時、6年生による「プール開き」が行われました。

冒頭、ちょうどその1週間前に6年生が行ってくれたプール清掃の話を行いました。

体育館屋上に設置されているとはいえ、水を抜いたプールの底には結構な量の泥がたまっていました。また、1年間使用していない側溝や更衣室、トイレなど気持ちよく使用することができるように、ゴシゴシと丁寧に磨き上げる姿はさすがに最高学年だと感心しました。

そのように、6年生が頑張ってくれたおかげで、1年生から5年生までの赤崎小学校全部の児童がプールをつかうことができるようになったことへの感謝の言葉を伝えました。

そして、6年生がこのようにがんばってくれている姿を下学年の子供たちが見て、「次は、わたしたちだ。がんばろう」という気持ちを持ち、それがつながることで伝統になっていくということ。

そして、これからの学習についても以下のような話をしました。

「水泳学習というのは、楽しいことが多いと思うけれど、一つ間違えば「いのち」を失ってしまう危険と隣り合わせにある学習でもあります。だからこそ、4月から繰り返し話をしてきたように、「静と動のけじめ」をしっかりとつけることが大切になってきます。今年は、特に「新型コロナウイルス」に対する予防ということで、2人組のバディの作り方など、これまでの水泳学習とは違った約束もあります。担任の先生方の話をしっかりと聞いて、ルールをしっかりと守って、みんなが楽しい水泳学習となるように頑張ってください。」と。

その後、右の写真のように、担任の石橋先生からの守るべきことを真剣に聞き、楽しく学習に取り組んでいます。



さて、プール開きの様子の中でも触れさせていただきましたが、今年度は、「新型コロナウイルス」予防という観点から、次のような点を全職員で共通理解をし、水泳指導に取り組んでいます。遅くなりましたが、保護者の皆様へこの紙面を使用し、お伝えします。

1 参 加

- 家庭での検温を確認し、朝の健康観察を徹底する。
- 咳や風邪、発熱の症状がある児童は、水泳学習に参加しない。
- 登校後に体調不良を訴える児童は、水泳学習に参加しない。

2 更 衣

- 女子はプールの更衣室の男女両方を使う。
- 男子は体育館のフロアで更衣をする。
フロアが濡れないようにレジャーシート等を各自用意する。
- 学年の入れ替えは、前の学年が完全に着替えてしまってからにする。
- プール階段の入り口は必ず外側を使う。



3 授 業

- 低学年は単学級で実施し、1 度に全員がプールの中に入らないようにする。その場合、指導者が 1 人になるので、管理職や専科の職員等が入ることで、安全面に十分留意する。
- プールの中に入っている指導はできるだけ避け、プールサイドから全体を見わたせるようにする。
- 3年生以上は大プールでの授業なので、学年合同で実施することができる。コースロープで仕切るなどして 1 コースの人数を制限して泳がせる。
※例えば、5コースをさらに半分で区切り、10コースにする。1区画あたり 5、6 人になるので、そのうち半分ずつはいれば 3 人ずつで「密」は避けられる。
- 子ども同士の接近しての教え合い、補助はしない。
- 見学はパラソルの下で行い、密集しないようにする。(マスク着用)
- ゴーグルなど道具の貸し借りはしない。
- 3密を回避する指導と並行して、「熱中症予防」の指導も行う。

4 その他

- プールの水質管理に関しては、PH5.8～8.6 及び残留塩素濃度 0.4mg/l～1.0mg/l を維持するよう管理を徹底する。遊離残留塩素濃度(塩素厚生労働省「遊泳用プールの衛生基準」の濃度)は 1 L あたり 0.4mg 以上、1.0mg 以下(0.04～0.1%)であることが望ましい)
- ドアノブ・手すりなどの場所は、定期的に「消毒・除菌・清掃」を行う。



以上のことに留意しながら、安全で楽しい水泳学習が実施できるように取組を進めていきたいと考えています。体調管理等、ご家庭におかれましてもご協力をよろしくお願いいたします。